



ザ・ラタ

ライオンズクラブ国際協会337-D地区
情報誌ガバナーズレター

June 2010.Vol.4

The Lion Times

地区スローガン
「明るく 楽しく ウィ・サーブ」

地区ガバナーテーマ
「友愛・奉仕・感動」

地区ガバナー 挨拶



地区スローガン

「明るく 楽しく ウィ・サーブ」

地区ガバナーテーマ

「友愛・奉仕・感動」

2009～2010年度 337-D地区ガバナー 宮 貞夫

地区分割による新体制下においてこの期をスタートして早一年。純然たる模索の中昨年7月、米国ミネアポリスで開催されました第92回国際大会において地区ガバナーに就任。爾来、公式訪問・クラブ周年行事・各種会議等を通じ、多くの会員の皆様との親睦に努め、友愛の絆を深めて参りました。

今年度国際会長L. エバハルト・J・ヴィルフスは、「MOVE TO GROW ～成長する為に努力をしよう～」をテーマにあらゆる角度からメッセージを発信され、それを踏まえ、私は自身のテーマを「友愛・奉仕・感動」とし、4つの基本方針と7つの重点目標について提案。特に会員増強・退会防止と地球温暖化防止にかかわるアクティビティについてご協力をお願いして参りました。前述の会員増強・退会防止につきましては厳しい現況下にあつて、ゾーン・チェアパーソンの皆様方より率直で闊達なご意見を頂戴する中、各位の柔軟な対応に絶大なるご協力を実感し、それに応え各クラブが懸命に取り組まれたご努力に対し心から感謝を申し上げます。

また、地球温暖化防止にかかわるアクティビティの推進については、取り巻く自然環境の破壊を危惧し、より身近な問題から取り組むことを提唱して参りました。この度開催なった第56回地区年次大会の記念アクティビティにも位置付け、記念誌においてもその活動をご紹介させていただきましたが、そこから垣間見える各クラブの真摯な取り組みには、目的に沿った行動、その活動を支える会員皆様の尊い思惟による無償の行為がライオニズムに活かされ、その第一義とする「会員相互の友愛の情」の涵養は、私の推奨する“ライオンズの誓い”そのものであることを再認識した次第です。新たな枠組みの中で、ライオニズムの本質を見据えた原点に立ち返るべくシンプルに「明るく 楽しく ウィ・サーブ」をスローガンに文字通り“明るく楽しい”地区運営に努めて参りました。その指針となるべく名誉顧問の皆様方を始めとする、地区役員並びに会員皆様との友情を育み確認し合えた有意義な一年でありましたことに感謝申し上げます。

この6月、解散止むなくして伝統の灯を消されたクラブ。また新たに誕生した気鋭のクラブ。悲喜交々の中、地区発展はもとより将来をも展望できる広い視野でのライオニズムとスピリットを掻き立てられた一年でもありました。

日に日に新たにして、この貴重な経験を私なりに地区向上の為の一段階とし、一隅を担って参りたい所存であります。

結びに、会員皆様のご健勝並びにご活躍を祈念申し上げますとともに、これまでに賜りました地区へのご支援・ご協力に深甚なる感謝と次期キャビネットへのご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。地区ガバナー退任のご挨拶とさせていただきます。

■ 337-D地区会員数 2010年5月末現在

リジョン	クラブ数	期首	5月末	増減
鹿児島県	59C	1,905名	1,965名	+60名
沖縄県	23C	564名	566名	+2名
地区計	82C	2,496名	2,531名	+62名

■ 表紙写真

標高1,300メートル トロコ路を歩くこと2時間。
三代杉、大王杉を尻目に樹齢7,000年を優に超えるであろう縄文杉に辿り着く。過酷な条件の中にあつてみなぎる生命の神秘に圧倒される。
2010年国際生物多様性年。やせた土壌を恵みの雨と苔が補い、杉の種の受け皿になるらしい。生態系のバランスに深く感動する。自然環境への取り組みの一年。
見るにつけ清々しい。

—1993年 ユネスコ世界自然遺産登録—

副地区ガバナー（RC） 挨拶

第1副地区ガバナー／鹿児島県リジョン・チェアパーソン 鬼塚 俊郎



この一年、宮キャビネット運営の中で、リジョン・チェアパーソンの役職を賜りましたが、多くの会員の皆様のご支援とご協力が無事に職務の遂行ができましたことを心より感謝申し上げます。

今期のキャビネット役員の構成には目を見張るものがありました。各ゾーン・チェアパーソンをはじめ地区委員会の方々、本当に素晴らしい人材の集まりで、会員増強をはじめ多種の奉仕活動に多大な功績を残して下さいました。このような人材に囲まれた宮ガバナーをうらやましく思った次第です。また、各クラブ会長をはじめ会員の皆様方がキャビネットの方針をよく理解され、素晴らしい実績を残されましたことにも心より感謝と敬意を申し上げる次第です。

本当にありがとうございました。

第2副地区ガバナー／沖縄県リジョン・チェアパーソン 識名 安信



地区分割後、新生D地区として地区ガバナーL. 宮貞夫より沖縄県のRC職を拝命し、今期より始めて導入された第2副地区ガバナー職との2足の草鞋で走り続けた一年間でした。

沖縄県でのガバナー公式訪問は台風上陸が予想され変更も検討しましたが、宮ガバナーの「沖縄県の会員が万難を拝して待っているので予定通りに決行する。」との執念にも似た熱き思いに台風も進路を変え、無事にガバナー公式訪問を終えた時には宮ガバナーの会員の皆様に対しての思いやりの心に感動し、改めて宮ガバナーの懐の深さに敬服を致しました。

ガバナー公式訪問終了後にはリジョン内の各クラブを訪問し宮ガバナーの基本方針を伝えながら会員増強を含め会員のモチベーションを高める為に日夜奔走して参りましたが、私の力不足により増強には至りませんでした。深甚よりお詫びを申し上げ離任の挨拶に代えさせていただきます。



キャビネット幹事・会計 挨拶



キャビネット幹事 渡邊 稔

ライオンズクラブ国際協会新生337-D地区2009～2010年度初代キャビネット幹事として1年間の任期が終了し、離任の時を迎えました。

337-D地区キャビネットは新しい地区組織体制のスタートとして地区運営基盤の確立を果すべく宮ガバナーの運営方針を着実に実行推進して参りました。名誉顧問の方々、地区役員の方々を始め各クラブ会長並びに会員の皆様にはよくその主旨を御理解下さって積極的に御協力、御支援を戴きまして感謝に堪えません。心より御礼申し上げます。

おかげさまで会員純増数並びに各アクティビティにおきましても新生337-D地区の歴史の1頁を飾るにふさわしいすばらしい実績を残すことができました。

キャビネット幹事を離任するに当り多大な充実感と安堵感でいっぱいです。

次期キャビネット三役並びに地区役員の方々の更なる御活躍を期待致しまして、拍手を送りたいと思います。

頑張ってください。



キャビネット会計 吉村 千鶴子

「明るく 楽しく ウィ・サーブ」宮ガバナーのスローガンの下でキャビネット会計の任務を仰せつかり、女性と言うギャップの中でプレッシャーも感じないまま滞りなく無事にこの一年間をお務めさせて頂きましたことは、私の人生の歴史に輝きの一点として深く残されることでしょう。

新制337-D地区として、会計業務も大きく経費節約へと改革され新たな出発点。緊張感漂う中、8月の石垣島を始めとした沖縄3Z、鹿児島11Zのガバナー公式訪問への随伴、各クラブの特異性を生かした周年記念式典への参加、これらを通して地域の方々と密着した豊かな真心でのふれあい、真摯なる友情、ライオンズクラブ地区役員ならではの博愛と奉仕の精神を育む大切な貴重な体験をさせて頂きました。全ての方々に感謝の気持ちで一杯でございます。

4回のキャビネット会議では、ライオンズクラブ発展の為、おひとりお一人からクラブ代表として建設的なご意見を賜り、「ウィ・サーブ」の精神の下、強い絆で友愛を深め、慈しみ合い目標達成に取り組んでおいでの姿には、感動そのものでございました。

こうしてキャビネット会計と言う立場から337-D地区の沢山の会員の方々と身近に接する機会を与えて下さいました宮ガバナーへ心より感謝申し上げます。

又、拙い私を大きな力で支えて下さいました中村事務局長、事務局の皆様、浅学菲才な私がキャビネット会計職を無事終えることが出来たことは、本当に本当に「おかげ様でございました」。

そして、側面から頑張れのエールで、暖かく見守って下さいました名誉顧問の方々、本当にありがとうございました。

あっという間の一年間でしたが奉仕の尊さ、楽しかった思い出等は多くの人々の愛として私の心に残り、限りない喜びとして生涯忘れることなく大切な財産として抱き続けることでしょう。

最後に、来期の鬼塚ガバナーを始め、地区役員の方々の御活躍を心よりお祈り申し上げます。お世話様になり本当にありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 挨拶



鹿児島県 1 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 藤崎 久人

337-D地区宮貞夫ガバナーより1 Zのゾーン・チェアパーソンの委嘱を賜り、早いもので一年が経過しました。

振り返ってみますと、実務研修会に始まり、キャビネット会議、リジョン会議、ガバナー諮問委員会、ガバナー公式訪問、クラブ例会訪問等あわただしく一年間が過ぎ去り、各クラブの皆様にとの程度お役に立てたかと反省することしきりです。

今期の国際会長テーマ「成長の為の行動」、また宮貞夫ガバナーの重点目標であります「会員増強並びに会員維持のお願い」につきましては、1 Z 5クラブの会長・会員の大変なお力添えの下目標達成でき、誠に有難うございます。

LCIFにつきましては、クラブ会員\$20献金の推進、クラブ会員数10%のMJF\$1,000の献金の推進を達成する事が出来ました。

最後になりましたが地区ガバナーをはじめ、地区役員の皆様、先輩ライオンの暖かいご指導と、各クラブ全員の皆様のご協力、ご支援に対し心からお礼を申し上げます。

一年間有難うございました。



鹿児島県 2 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 肥後 節郎

早いもので昨年7月にゾーン・チェアパーソンを拝命いたしまして、1年が過ぎようとしております。宮ガバナーの公式訪問から始まり、諮問委員会、チャリティーゴルフ大会、新入会員研修会等々、会員の皆様にはその都度大変ご協力をいただきました。ゾーン各クラブの例会を訪問させていただきました折りには、工夫をこらした例会で歓迎をしていただき感激したことが思い出されます。

また、ガバナー方針にしたがい、各クラブが事業に運営に努められ、何より、最大の目標であります会員増強にすばらしい結果を残していただきました。今般の社会情勢を考えると、会員ひとりひとりのご協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。

お陰様をもちまして、無事役を務めることができましたことは、ひとえにクラブ会長並びに会員皆様方のご支援とご協力の賜物と衷心より深くお礼申し上げます。私自身は、皆様との出会いと触れ合いを楽しみながら、充実した1年であったと振り返りますに感謝の気持ちでいっぱいです。各クラブのご発展と、会員皆様方のご健康とご繁栄を祈念し、お礼のご挨拶といたします。

一年間ありがとうございました。

We Serve



鹿児島県 3 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 内村 隼人

一年の集大成である第56回年次大会も終わり、早任期満了の6月を迎えました。

ゾーンの運営に携わる役員となり、地区ガバナーの指導を受け、国際会長テーマである「ライオンズの会員の個人的成長とクラブ会員増強」に、激励者として精一杯務めさせて頂きました。どのクラブもライオニズムの高揚を図りつつ、魅力ある楽しい例会を通じて、未来を開く若手会員や女性会員を募り、会員を増強、維持し、退会防止を推進していました。御蔭で、ゾーン内で高得点のグッドスタンディング賞や会員増強優秀クラブ賞、PR優秀クラブ賞などを頂き、更にこの6月には鹿児島さつまLCスポンサーによる鹿児島維新LCの結成を見ることが出来ました。種々ご尽力いただきました関係者各位にお礼を申し上げ離任の挨拶と致します。

ゾーン・チェアパーソン 挨拶



鹿児島県 4 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 俵積田 修治

宮ガバナーより4 Z、ゾーン・チェアパーソンの委嘱状を受け、お陰様で貴重な経験をさせて戴きました。ガバナー公式訪問・4ゾーン合同例会では「9クラブは一つ」と結束固く、気の引き締まる思いでスタートしました。又、ゾーン内のクラブ訪問では、各クラブの正に地区ガバナーテーマ「友愛・奉仕・感動」、地区スローガン「明るく 楽しく ウィ・サーブ」の言葉通りの取り組みに感銘を受けました。

社会情勢の厳しい中、会員増強や会員維持の促進、又、例会出席率の向上に努められ、目的達成に向かう姿に心より感動した一年間でした。力量不足の私ではございましたが、宮ガバナーをはじめ地区役員、多くのライオンズメンバーのご指導とご協力により、大役を務め終えられます事を心より感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。



鹿児島県 5 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 服部 嘉香

今年度宮ガバナーのテーマ「友愛・奉仕・感動」で、新生D地区がスタートしました。合理化とスリム化が課題の中で、宮ガバナーの卓越した指導力に身近に接し、また名誉顧問をはじめ地区役員の皆様の発言を拝聴し大変感銘を受けました。そして多くの地区役員の方々を知ることができ、本当に楽しい有意義な1年を過ごすことができました。

宮ガバナーをはじめ地区役員の皆様の暖かいご指導に心から感謝申し上げます。

5 Zは分割されて4クラブでのスタートとなりましたが、この4クラブで新しいゾーンの歴史が始まると考えた時、身が引き締まる思いがしました。

4クラブの会長、幹事、会員の方々のご支援ご協力に心から厚く御礼を申し上げます。

1年間ありがとうございました。



鹿児島県 6 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 二ツ木 悦男

昨年7/25発行のザ・ラタを改めて開き、自分の就任表明を見て、恥ずかしい思いで一杯です。

当初は張り切ったけれど、いつの間にか、独りよがりの運営になりそうになり、遅まきながら、ZC必携を熟読しての後半でした。最初からしっかり読むべきと後悔しきり。

高邁な宮ガバナーの指導力と、鬼塚副地区ガバナーの明るい根回しの良さに加えて、渡邊幹事のリズム感あふれる進行によって、あっと云う間の楽しい、そして勉強になる一年間でした。本当に有難うございました。

心残りは、生涯の友となったゾーン・チェアパーソン各位のゾーンや、夫々の〇周年行事に、日程等の都合で不義理した事、御寛容の程を！

最後に、我が愛する6 Zのライオン達よ！ご協力ありがとうございました。



鹿児島県 7 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 鎌田 守

この1年間、様々な事を学習する機会を頂きましたが、その中でも最も刺激を受けたことがあります。それは、第4回長計委員会で1クラブの解散の報告を受け、私は悲しく残念に思うだけでした。有馬駿一名誉顧問より昔、自分のゾーンでもクラブ解散の危機があった。解散するのは簡単であるが再度立ち上げるのは、大変な事である。なんとかしたい気持ちで名誉顧問を含め5人の会員がそのクラブに移籍し、例会に通い存続させたことを話して戴きました。真に国際会長のテーマ「MOVE TO GROW」であり、ライオンズスピリットを感じ体が熱くなりました。自分は、まだまだです。あっぱれ！名誉顧問、川内LC。

最後にZCは終わりになりますが、お蔭様でまだまだライオンズクラブ会員でございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

ゾーン・チェアパーソン 挨拶



鹿児島県 8 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 尾方 和八

一年間を振り返って

地区ガバナーテーマ「友愛・奉仕・感動」を目標に8Zにおいては、会員20名以内のクラブが3クラブございましたのでその活性化の為、国分隼人LC主導でクラブ合同例会を3回開催。他、例会訪問や4回のガバナー諮問委員会、8Z.7クラブ合同オリエンテーションも開催いたし会員増強を重点的にお願いしてまいりましたが、会員皆様の御理解と御協力により期首以上の成績を上げる事が出来ました。又、例会や諸会議並びに懇親の場での「たばこの喫煙は禁止」を申し合わせましたところ、皆様にはご理解頂き感銘を受けました。

宮ガバナーを始め地区役員皆様との出逢いにより楽しい運営が出来ましたこと、充実感、達成感等、多くの感動で生き甲斐を感じる一年でした。又、8Zの運営を恙無く終了出来たのもゾーン幹事L.野崎の御協力のたまものと改めて深く感謝申し上げます。

次期においても鬼塚ガバナー共々ご活躍下さい。



鹿児島県 9 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 桑原 周士

第56回年次大会の幕が上がった。昨年まで、観客席で雛壇を見ていた自分が壇上にいるのが何か面映ゆいような、場違い感を覚え会場の熱気につつまれていました。

この1年間、ゾーン内会員皆様のご協力をいただき、苦労というよりむしろ楽しく勉強させていただいたと思っています。年2回の各クラブ例会訪問の際には心よりのお持て成しを受け、それぞれのクラブの特色のある例会運営を見学させて頂きました。

また、各クラブ会長さんの懸命のご努力により、ゾーン内10名の会員純増を達成することができ、年次大会に際し、宮ガバナーより特別感謝状まで頂くことが出来ました。併せて深甚よりお礼を申しあげ、離任のご挨拶といたします。



鹿児島県 10 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 金沢 幸一

一年を振り返って

宮ガバナーより、10Z. ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、久しぶりに各種会議に出席しまして色々な御意見をお聞きし、また自分自身の考えも、きちんと発言して実り多き一年でした。

就任して最初の奉仕、例会訪問では、会場に着くと、握手で迎えて下さったクラブ、例会場が分からず困っていた時、クラブの制服を着て道路で待っていて下さったライオン。時間を長く感じさせず、ライオンズの奉仕について熱く語り合うクラブ。私は、これで10Zは力強い一歩を踏み出せたなと確信致しました。

ガバナー公式訪問も成功に終わり、大根占・根占LC結成40周年記念式典では、錦江湾を借景に料理に舌鼓。

鹿屋第一LC結成20周年記念式典では若い新入会員と、焼酎片手にシャンソンに酔いました。

今後も楽しい例会、魅力ある奉仕活動を行い、会員維持、会員増強に努めて参りましょう。結びに、この一年間、心身ともにご協力をいただきました、各クラブの会長さんをはじめ、ライオンに心より御礼を申し上げます。感謝！



鹿児島県 11 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 里見 弘寿

11Z. ゾーン・チェアパーソンとして、ご理解とご協力をいただき1年間活動の機会を与えていただき、支えて頂きました11ゾーンの会員各位に深く感謝申し上げます。

2009年8月に公式訪問で、宮ガバナー御一行をお迎えし、名瀬で11ゾーンの全クラブが集い熱気に包まれて過ごしたことが昨日のように思われます。

11ゾーン各クラブでは、持ち味を発揮してユニークな活動を行い、それが度々地元紙でも紹介されました。ゾーン内会員増強特別賞までいただき、感謝あるのみです。

次期ゾーン・チェアパーソン沖永良部ライオンズクラブ所属のL.新納 修爾のもと、11ゾーンを盛り上げて参りましょう。

We Serve

ゾーン・チェアパーソン 挨拶



沖縄県 1 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 新垣 暉文

出逢い「感心・感動・感謝」の一年間

1 ZのZCとして大変有意義な一年間でした。キャビネット会議や年次大会等で多くの人と出逢いライオンイズムに、より一層「感心」を深める事が出来ました。地区スローガン、宮貞夫ガバナーのテーマと識名第2副地区ガバナーの指導を仰ぎ「ゾーンはひとつ」を合言葉に合同ACTを行い、台風真っ只中でのガバナー公式訪問や新年会、清ら島音楽祭、年次大会等会員協力のもと、成功裏に終え大変「感動」致しました。

会員増強についてはクラブ間の交流をしながらお互いに友人、知人を当該クラブに紹介しあう事で全体の増員に繋げていければと思います。

これまで支えて頂きました幹事や各クラブの会長及び会員の皆様と同期のZC、337-D地区の役員及び会員の皆様、一年間の御協力に心より「感謝」を申し上げます。

「We Serve」「Yes we can.」ありがとうございました。



沖縄県 2 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 呉屋 善勝

例会訪問で始まった最初の仕事からガバナー公式訪問と、初めて体験する仕事に次々と追われて行き、気が付いたら離任の挨拶の原稿依頼が届き、ハテサテ何を書けばよいか頭の痛い思いをしております。

一番の反省点は、指名依頼が有り、断ることも出来ないまま受託した自分の意志薄弱な面です。

ライオンズクラブ国際協会337-D地区 沖縄リジョン・2ゾーン7クラブのトップリーダーとして、配下の7クラブの現状は勿論、リジョンの方向性や現況を把握しないままお引き受けした事は誠に不誠実で無責任な事だったと猛省している所です。

クラブ活性化の要因は会員増強が一番大切ですが、人材育成も又重要な一つではないでしょうか。

リーマンショック以降の社会情勢の低迷の影響で、会員の減少化に歯止めが掛からない現状を打破するには、強い行動力のあるリーダーを養成して、組織の活性化を計って行く事は緊急の課題ではないでしょうか。

私もその事に 今後尽力していくつもりです。

御協力、ご支援いただきました会員の皆様、そして一年間一緒に活動してくれたゾーン幹事L. 呉屋秀義に感謝して離任の挨拶とします。



沖縄県 3 Z ゾーン・チェアパーソン／地区環境保全委員長 高良 盛勝

一年を振り返って

昨年7月、地区ガバナーL. 宮 貞夫より沖縄県3 Z. ゾーン・チェアパーソンの委嘱を受け、早一年が過ぎようとしています。

地区ガバナーL. 宮 貞夫の基本方針である「魅力ある楽しい例会」を各クラブの例会訪問でお願いし、例会出席が一番大事であるということ話をまいりました。しかし、私の力不足もあってどのクラブも生出席率は50%前後でした。特に沖縄県はここ数年会員数が減少傾向にあり、会員増強が最大のテーマであります。

3 Zの合同ACTとしては、年2回の献血推進運動と首里城の琉球王朝祭の街頭パレードがありました。又、リジョンとしては、第2副地区ガバナーL. 識名安信の指導で第2回「沖縄清ら島音楽祭」を各ゾーン単位で3ヶ所で開催致しました。又、3 Z内において、沖縄リバティ LCの10周年、那覇北LCの30周年、那覇守礼LCの30周年という記念の年でもありました。

今期を振り返ってみますと、会員増強が思うように進められず、大変残念に思いましたが、各クラブの三役をはじめ、会員の皆様と色々なお話が出来て本当に良かったと思っています。これからも更にクラブ間の交流が盛んになるともっとすばらしいと思います。

最後に改めて皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

We Serve

地区委員長 挨拶

地区PR・ACT・IT委員長 西別府 勇己



任期を終えて

この一年、宮ガバナーをはじめ皆様方のご指導、ご協力を頂き委員長としての責務を終える事ができ、心より感謝いたします。誠にありがとうございました。年度当初、「地区ホームページの利用の便宜性を高め、ライオンズ活動のPR、各クラブの事務処理等の迅速かつ簡素化を計っていく」という目標を掲げ取り組んで参りました。その結果、各書類をホームページに掲載し、各クラブで印刷及び活用する事で、郵送やFAXによる書類送付が激減しました。また、昨年より月例報告システムの活用が始まり、本年3月からはWMMRと機能統合し「eMMR ServannA」へとリニューアルされました。これにより、月例報告が全機関に一括して行える様になり、事務の効率化・経費節減等について、ある程度の成果が得られた様に思います。今後は、さらに地区ホームページの便宜性を高め、「ライオンズ活動のPR」、「テレビ会議等導入による経費節減」等の推進を行いライオンズの奉仕活動の輪が広がって行くことを願っております。

地区会員・EXT委員長 国仲 昌典



短い1年

宮ガバナーから拝命の要職、地区会員・EXT委員長として、どれ程の成果を出せるか、不安と責任の重さを感じつつのスタートでした。

ガバナー重点目標の1. 会員増強並びに会員維持に対し、例会訪問やZC会議その他の会合で、会員増強は資料を基に行動する事が大切である事を説き、各クラブで会員に推薦出来そうな方々のリストアップ後に数名で会社やご本人のご自宅を訪問し丁寧に説明。仲間になりましょうと心を込めてお誘いする事等を具体的に説明して参りました。

第1回のキャビネット会議で最初に会員増で実績を上げた大坪副委員長の資料が私の活動の基本となり、この事（会員増の方法）は何時でも何処でも実行出来る方法と感じましたので今後も活用したいものです。沖縄県の会員減となりましたことは自分の力不足を感じました。次期地区会員・EXT役員とこの任期満了で私の役目は終わりでは無く、前期役員として次期役員と協力しながらの活動をする事で、この1年で出来なかった事を前進させて参ることをお約束致しました。

離任に当たり、多くの方々と交流が出来、又この6月1日、鹿児島さつまLCスポンサーのもと鹿児島維新LCの結成会に立ち会えましたことを光栄に存じますと共に、会員皆様並びに地区役員各位のご協力に感謝申し上げます。有難う御座いました。

地区YCE委員長 本田 文男



地区役員の離任に当って

宮ガバナーより地区YCE委員長の委嘱を受け重責に身の引き締まる思いでしたが、YCE受入と派遣関係者の方々や多くのライオンの皆様と交友を深めることが出来又、純粋な眼差しの青少年と接し大変充実し学ぶことの多かった1年であったと感謝致しております。

実績としては2009年冬期派遣生マレーシア1名・来日生マレーシアより6名、2010年夏期派遣生マレーシアに4名・来日生オランダから1名・チェコ共和国から1名が決定し、7月に派遣・来日し8月に帰国となりますが7月中旬には来日生の337複合地区キャンプが阿蘇で行われる予定です。7月以降も山本副委員長・名幸副委員長と共に8月に派遣生が帰国し来日生を送り出すまで精一杯努める所存です。

この素晴らしいYCE事業が多くクラブに受け入れられ益々充実していく事を願い、併せて皆様から頂きましたご指導ご支援に心から感謝申し上げます。

地区委員長 挨拶



地区ドナー推進委員長 柳鶴 勉

宮ガバナーの基本方針であります、1. 献血運動の更なる推進 2. 三献登録の推進 3. 臓器提供意思表示カード携帯の周知並びに推進を目標に活動してまいりましたが、この6月を以て重責を終えることができます。誠にありがとうございました。

献血は、全国の献血者の多くをライオンズクラブの会員が協力していることに感動と感銘を受けました。三献は、地域性の問題、PR不足、認識不足など困難な問題もありますが、今後、更なる啓蒙活動を期待いたします。臓器移植は、7月から臓器移植法が改正施行されます。今後の我々の活動に注目と期待が寄せられることと思います。次期役員の方々に更なる活動・運動の継続をお願いいたします。

最後に多くの方が、献血・移植を必要とされています。ライオンズ精神で一人でも多くの方が救われることを望んで止みません。



地区クエスト・レオ・ライオネス委員長 外間 宏治

今年度、ガバナーテーマ「友愛・奉仕・感動」を基にクエスト・レオ・ライオネス委員長としてLCIF交付金事業ライオンズクエスト「思春期のライフスキル教育」プログラム最終年度を無事成功裏に終えることに感慨無量であります。現代社会、特に教育現場においてクエスト事業が理解されつつ、ワークショップ修了後は実際の授業にて取組みが開花され、学校全体が明るく楽しい環境になりましたとの報告もあります。当初の頃は、学校へ説明に何うと同時に議論を重ねながら教師の表情に変化が現れ今までやって来たことに感動を覚えた次第でした。

次年度より継続して2ヶ年クエスト事業計画がおこなわれますが、早期に計画達成する可能性が考えられます。337複合においては、A地区セミナー開催を実施中、B地区昨年度よりLCIF交付金事業導入、C・E地区においては次年度より準地区にてのLCIF交付金事業導入が決定されております。

いま、「九州・沖縄は一つ」の標語の基にクエスト事業が展開され、ますます活発化して発展して行くことを期待しております

レオクラブにおいては、複合による第1回年次大会を開催し、各準地区での活動報告がなされ、参加したレオの皆さんは刺激を受け新たな活動へと挑戦していくことと存じ上げながら素晴らしい交流等ができました。

そして、青少年育成が多岐に亘り、種々の事業が各分野にて成長発展を続けることを祈念しつつ、各クラブのご支援ご協力をいただきまして1年間務めさせていただきました。此処に感謝を申し上げると同時に「ウィ・サーブ」でありありがとうございました。



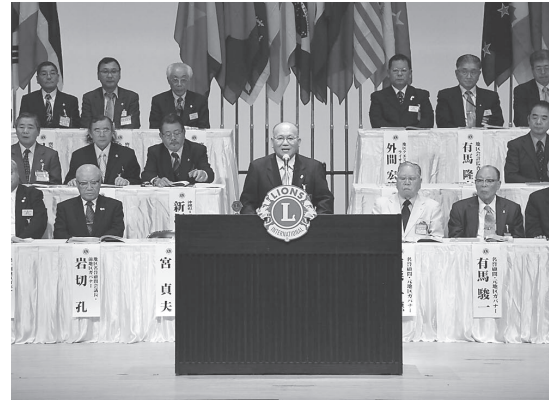
地区年次大会委員長 増田 敏雄

地区年次大会委員長を終えるにあたって

今期、新生337-D地区、宮貞夫地区ガバナーのご指名により地区年次大会委員長を拝命いたしました。従来の方を見直し、スリムな形式を取り入れながら重厚な記念式典、意義深い代議員会を行うことができました。また参加会員の交流と懇親の場でありガバナー晩餐会では、青春時代を振り返っていただきながらのショウタイムと趣向を凝らした料理や飲み物でお楽しみいただきました。年次大会は、今期の集大成と次期への引き継ぎという大切な場ですが、またライオンとして同時期に活動した仲間との友情を確認する場でもあります。ご参加いただいたすべてのライオン・ライオネスにあらためて感謝するとともに、ライオニズムのさらにさらに発展しますことを祈念し、お礼の言葉といたします。

第56回 地区年次大会

2010年4月24日（土）、鹿児島市民文化ホールならびに鹿児島サンロイヤルホテルの2会場において、第56回年次大会が開催されました。新制337-D地区で初めての年次大会、来賓のご祝辞・アワードの発表など一年の集大成の場に、参加者一同改めて身の引き締まる大会となりました。また、ガバナー晩餐会にはスペシャルなゲストの登場もあり、大盛況のうちに開会いたしました。関係者各位には改めてお礼を申し上げて報告いたします。



鹿児島維新ライオンズクラブ会長 吉村 優紀

まずは、結成の日まで全ての事を手取り足とりやさしくご指導頂き、また、素晴らしい結成会までご準備して頂きましたスポンサークラブ「鹿児島さつまライオンズクラブ」下村会長、そして会員の皆様に、心から感謝申し上げます。

私ども、鹿児島維新ライオンズクラブは、平均年齢42歳という非常に若いメンバーにて構成いたしております。メンバーの大半が(社)鹿児島青年会議所にて、鹿児島のために活動しておりました。卒会してからJCで学んだ事を活かせる場を模索する中ライオンズクラブと出会いここに集結いたした次第です。

若く、まだまだ毛色もはっきりしていないライオンです。たまには、間違うかもしれません。生意気な事が、あるかもしれません。そうした時はどうぞ厳しくご指導ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



鹿児島維新LC 会長 L. 吉村優紀



鹿児島維新LC 幹事 L. 戸口田和彦



2010年6月1日(火) 19:00～ 於/鹿児島サンロイヤルホテル1F「エトワール」の間



また会う日まで斉唱

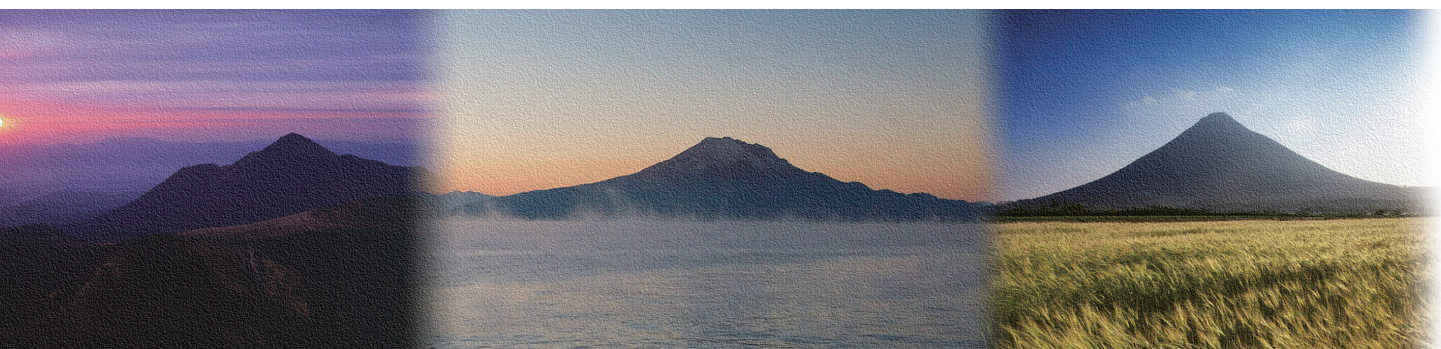


スポンサークラブ：鹿児島さつまLC 会長 L. 下村孝次



地区ガバナー L. 宮 貞夫

事務局：〒890-0062 鹿児島市与次郎1-8-10 鹿児島サンロイヤルホテル4F TEL 099-253-8398 FAX 099-256-2958



ザ・ラタ
The Lion Times

2010.Vol.

4

2009～2010 (ザ・ラタ) 2010.6/30

発行人：地区ガバナー L. 宮 貞夫

編集：地区 PR・ACT・IT委員長

L. 西別府 勇己 (川内第一LC)

発行：ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目21-12 第3甲南ビル2F

TEL:099(255)3354 FAX:099(255)3280

E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp